



SCHOOL INFORMATION
学校案内

SINCE 1971



独立行政法人 国立病院機構
National Hospital Organization

高崎総合医療センター附属高崎看護学校
Takasaki General Medical Center School of Nursing

学校の沿革

本校は、昭和46年4月に国立高崎病院附属高等看護学院として開校（1学年定員40名）し、昭和51年4月に専修学校として認定されました。平成16年4月に独立行政法人国立病院機構高崎病院附属看護学校となり、平成21年10月には独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター附属高崎看護学校に名称変更致しました。また、平成29年4月に新校舎に移転し、1学年定員80名に増員しました。



学校長挨拶



高崎総合医療センター附属高崎看護学校は1971年に開校し、これまでに2000名を超える卒業生が群馬県内外の医療の第一線で活躍しています。本校は、「生命を尊重し、豊かな人間性と高い倫理観をもち、科学的な知識による判断に基づき主体的に行動できる看護実践者」を育てています。

本校の最も大きな利点は、地域の急性期中核病院である高崎総合医療センターの附属であるため、ほとんどの実習を同じ敷地内にある当センターで行えることです。また、講義は当センターの現役医師・看護師が中心に行うため、その内容はup-to-dateの正に生きた講義や実習です。その結果、国家試験の合格率は毎年100%近くを維持し、また、卒業生のほとんどは国立病院機構病院に就職しています。

現在の医療は、医師、看護師、薬剤師など医療にかかわる全ての職種が一体となって患者さんの診療にあたるチーム医療が主体です。当センターでも様々なチーム医療が活動しており、特に高い専門知識と技術を持った認定や専門看護師、さらに診療看護師がチームの中心として臨床の第一線で活躍しています。

今後、看護師の役割はさらに重要になっていきます。本校で「素晴らしい看護師になる」という夢を叶えましょう。

副学校長挨拶



本校は、国立病院機構（NHO）病院に附属する看護師を育成する専門学校です。現在の社会に求められている様々な価値観、多様性に対応するための知識・技術・態度を学修します。そのため、3つの柱「人間性」「主体性」「判断力」を掲げ、看護の専門職としての自覚を持ち、自ら学習して成果を確認しながら人間性を高め、看護実践者としての役割、責任を果たすための判断力を身につける教育をしています。講義や実習は高崎総合医療センターをはじめ、NHO病院を中心に地域の多くの施設等にご協力をいただき、最新の医療・看護について知識や技術を身につけることができます。さらに、学生生活を通して、学年の垣根を越えて一緒にボランティアをしたり、看護について意見交換したりすることでお互いに尊重し、学び合うことができ豊かな人間性を育てています。

本校で充実した3年間を一緒に過ごし、看護師になる夢を実現しましょう。

学校の概要

本校は高崎市の中央部、高崎城址の南端に位置し、高崎市役所、高崎公園、高崎音楽センター、高崎市図書館、高崎シティギャラリーなどの文化的環境に囲まれています。

また、遠くは赤城山、榛名山、妙義山の上毛三山と浅間山の山々を望み、高崎白衣観音を眺望することができます。

社会人経験者も入学しており、年齢や経験の違いを活かしてお互いに高め合いながら学習をしています。卒業生の多くは群馬県を中心とした保健医療福祉施設で活躍しています。

本校では看護師に必要な知識・技術・態度を身に付け健康に関する社会のニーズの変化に対応できる看護実践者を育成しています。

教育理念

本校は、独立行政法人国立病院機構及び社会に貢献しうる看護実践者を養成する教育機関です。国立病院機構は「患者の目線に立って懇切丁寧に質の高い医療を提供する」ことを理念とし、人間尊重を基盤に質の高い生活（QOL）を目指した医療・看護を実践しています。

この国立病院機構の理念の実現のため、本校では生命を尊重し、豊かな人間性と高い倫理観をもち、科学的な知識による判断に基づき主体的に行動できる看護実践者を育てます。また、医療の発展に対応できる生涯学習能力、研究的態度を育みます。

アドミッションポリシー

本校は、次のような6つの資質を持った学生を求めています。

1. 看護師を目指す意志がある人
2. 他者の話を丁寧に聴くことができ、自分の思いや考えを表現できる人
3. 自己の生活と健康に関心を持っている人
4. 人を思いやる気持ちを持ち、協働できる人
5. マナーやルールを守り、責任のある行動がとれる人
6. 看護を学ぶための基礎学力がある人

ディプロマポリシー（期待される卒業生像）

1. 人々の生命と個々の人格を尊重し、豊かな人間性を備えている。
2. 看護の対象を身体的・精神的・社会的に統合された存在として理解している。
3. 人々の健康と生活を、自然・社会的環境とのダイナミックな相互作用の観点から理解している。
4. 人々の多様な価値観を尊重し、専門職業人としての倫理観に基づいた行動をとる。
5. 健康や障害の状態に応じ、科学的根拠に基づいた看護を実践するための基礎的能力をもつ。
6. 保健・医療・福祉制度と多職種の役割を理解し、チーム医療を実践するための基礎的能力をもつ。
7. 看護実践者として国際的視野をもち、医療の最新知識・技術を自ら学び続ける姿勢をもつ。

カリキュラムポリシー

国立病院機構の理念である「患者の目線に立って懇切丁寧に医療を提供」できる看護専門職の基盤となるディプロマポリシーの実現に向けて以下の方針でカリキュラムを編成・実施しています。

高等学校教育等までに培った聴く力、伝える力、思考力、対応力、学び続ける力、真摯に向き合う力を土台として、看護実践能力を身につけるために人間としての成長、看護専門職に向けての成長、国立病院機構の看護師に向けての成長の基盤となる体系的なカリキュラムを編成しています。

本校では特に【主体性】【判断力】【人間性】の育成を大切に、カリキュラムを構成しています。



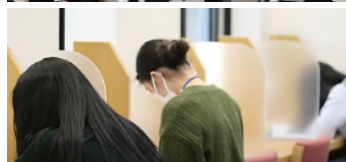
学校生活

My スケジュール

講義

ある1日（例）

8:00～	登校
8:50～10:20	1限 講義
10:35～12:05	2限 講義
12:05～13:05	ランチタイム
13:05～14:35	3限 実習室 演習
14:50～16:20	4限 グループ学習
16:30～	図書館での調べもの 帰宅



My スケジュール

実習

8:00～	登校
9:00～12:30	病院で看護実習
12:30～13:30	学校に戻りランチ
13:30～16:00	病院で看護実習



カリキュラム

本校は、看護実践者を養成する教育機関です。そのため、本校のカリキュラムは看護実践能力を高めることをねらいとし、基礎分野・専門基礎分野・専門分野で構成されています。

Step 3 専門分野

看護の対象である人間及び看護の歴史の変遷について理解し、基盤となる知識や技術を学びます。

基礎看護学

科目名	単位数	時間数
看護学概論	1	30
看護倫理	1	15
共通基本技術	1	30
日常生活の援助技術Ⅰ	1	30
日常生活の援助技術Ⅱ	1	30
日常生活の援助技術Ⅲ	1	30
日常生活の援助技術Ⅳ	1	30
ヘルスアセスメント	1	30
看護の展開方法	1	30
診療に伴う技術Ⅰ	1	30
診療に伴う技術Ⅱ	1	30
看護研究	1	15
看護研究演習	1	15

地域で生活する人々を対象として、地域で提供する看護を理解し多職種と関わる中で看護の役割を学びます。

地域・在宅看護論

科目名	単位数	時間数
地域・在宅看護論Ⅰ (暮らしを支える看護)	2	30
地域・在宅看護論Ⅱ (在宅療養を支える看護)	1	15
地域・在宅看護援助技術	1	30
地域・在宅で療養する対象の看護	1	30
地域・在宅看護論演習	1	30

成長発達や看護の特徴を理解し、各看護学の概要と方法を学び、対象に合わせた看護が実践できる基礎的能力を習得します。

各領域の看護学

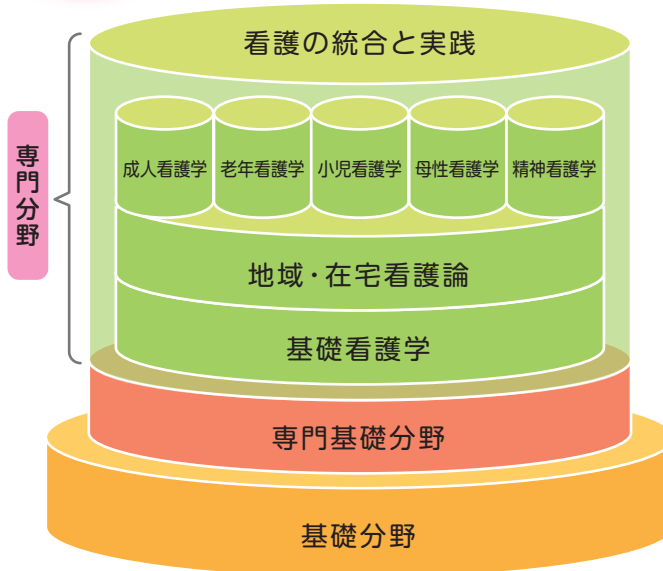
科目名	科目数と単位数
成人看護学	6科目6単位
老年看護学	4科目4単位
小児看護学	4科目4単位
母性看護学	4科目4単位
精神看護学	4科目4単位
看護の統合と実践	4科目4単位

人間の健康レベルに応じた看護を学びます。そして、基礎的な看護から各看護学の対象に合わせた看護を実践において実践し、学習を深めます。

臨地実習

科目名	単位数	時間数
基礎看護学実習Ⅰ	1	45
基礎看護学実習Ⅱ	2	90
地域・在宅看護論実習	2	90
成人看護学実習	2	90
老年看護学実習	2	90
経過別看護実習(急性・回復期)	2	90
経過別看護実習(慢性期)	2	90
経過別看護実習(終末期)	2	90
小児看護学実習	2	90
母性看護学実習	2	90
精神看護学実習	2	90
統合実習	2	90

構造図



Step 1 基礎分野

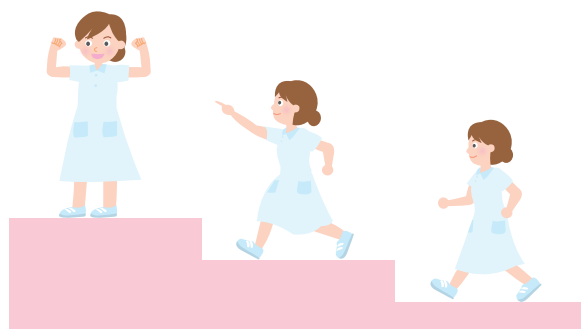
看護師になるための土台作りや社会人としての教養と人権を尊重できる態度を養います。

科目名	単位数	時間数
論理学	1	15
情報科学	1	30
人間工学	1	15
教育学	2	30
心理学	1	30
倫理学	2	30
社会学	1	15
人間関係論	2	30
英語Ⅰ	1	15
英語Ⅱ	1	15
健康科学	1	15

Step 2 専門基礎分野

人体の構造と機能を理解し、日常生活の営みがどのように行われているかを形態機能別に学び、健康を維持・回復・増進できるように支援するための学習をします。

科目名	単位数	時間数
解剖生理学Ⅰ	1	30
解剖生理学Ⅱ	1	30
解剖生理学Ⅲ	1	30
解剖生理学Ⅳ	1	30
疾病と治療	1	30
疾病と治療Ⅰ(運動機能障害)	1	15
疾病と治療Ⅱ(呼吸・循環・造血)	1	30
疾病と治療Ⅲ(吸収・代謝・排泄)	1	30
疾病と治療Ⅳ(中枢神経・感覚)	1	30
疾病と治療Ⅴ(内部環境・生体防衛)	1	30
疾病と治療Ⅵ(生殖機能)	1	15
疾病と治療Ⅶ(小児)	1	15
疾病と治療Ⅷ(精神)	1	15
栄養学	1	30
微生物学	1	30
薬理学	1	30
保健医療論	1	15
公衆衛生	2	30
社会福祉	2	30
関係法規	1	15



実習環境

看護師となるための「判断力」を身につけることをねらいとし、充実した実習施設での経験を通して実践的な看護を学習します。



高崎総合医療センター



渋川医療センター



沼田病院



学生の声

2年生の後期から様々な領域の看護の実習が始まります。同じ敷地内にある高崎総合医療センターを中心に、渋川医療センター、沼田病院において臨地実習を行います。その他、小諸高原病院、保育所、訪問看護ステーション、高齢者施設などで充実した実習が行われています。実習経験を重ねることで自分の看護観について見つめ直し、将来の看護師像を考える機会となります。

年間スケジュール

豊かな「人間性」を育むことをねらいとし、1年生から3年生が交流する行事がいろいろあります。



入学前課題

入学後、円滑な学習に取り組めるためのプログラムです。身体の仕組みを学ぶための基礎や数学など、看護に必要な知識を復習する内容としています。

4月 入学式・学年親睦会・防災訓練

5月 看護の日

6月

7月 オープンスクール

8月 オープンスクール・病院インターンシップ

9月

10月 決意式

11月

12月 クリスマス会・入学試験

1月

2月 看護師国家試験・予餞会・特別講演会
看護を語る会・学生フォーラム

3月 卒業式



学習環境

学生が「**主体的**」に考え行動できることをねらいとし、病院の設備に近い環境である実習室、グループワークで使用できる6つのゼミ室や研究室等学習環境を整えています。



臨床経験豊富な教員と講師のもと 専門知識が学べる！

母体病院である高崎総合医療センターから、医師・看護師・薬剤師など様々な職種の講師による、専門性が高く、より実践に則した授業を受けることができます。



豊富な演習が組み込まれたカリキュラムで看護技術の基礎が学べる！

科目ごとの演習はもちろんのこと、一年に一度、看護技術の習得状況確認のために【基礎看護技術演習】を実施。先輩が患者役になり、後輩たちは本当の患者さんに看護するかのように真剣に取り組めます。



在宅看護実習室



小児母性看護実習室



私たちの
ユニフォームです



国家試験対策

1年次

入学時から学習方法について指導を受け、年間を通して低学年向けの模擬試験を2回程度受けます。1年次は特に解剖生理や疾病と治療、基礎看護に重点を置いて学習を進めます。

2年次

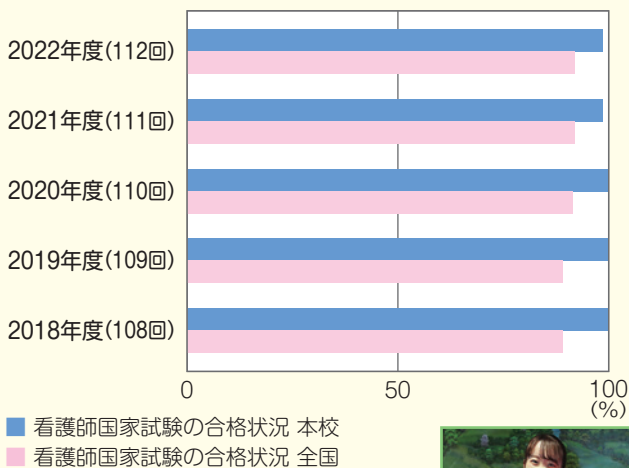
業者からの国家試験ガイダンス等を活用しながら、学生選抜の国家試験対策委員と連携を図り学習を進めます。年間を通して2～3回程度の模擬試験を受けます。

3年次

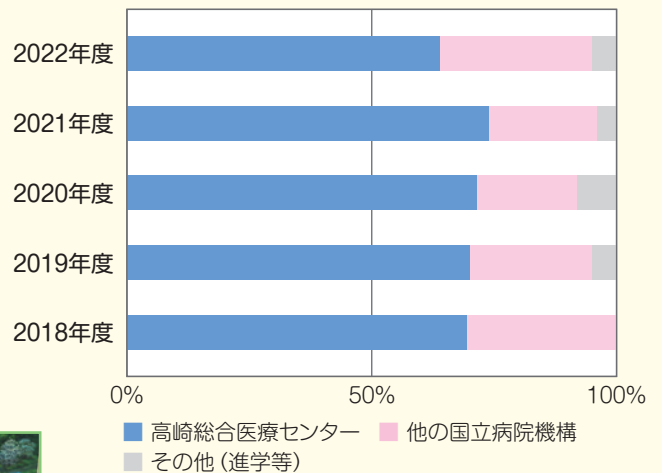
実習と並行しながら国家試験対策を行い、約2か月に一度のペースで模擬試験を受けます。夏季・冬季休業中に予備校に通ったり、集中講座を受講するなど2月の看護師国家試験へ向けて学習を進めます。

**100%に近い
合格率を維持!**

看護師国家試験の合格率



本校の進路状況



進路

1年次

- 進路ガイダンスを行います。
- 進学または就職に関する個別面接を行います。
- 状況に応じたサポートを行います。

2年次

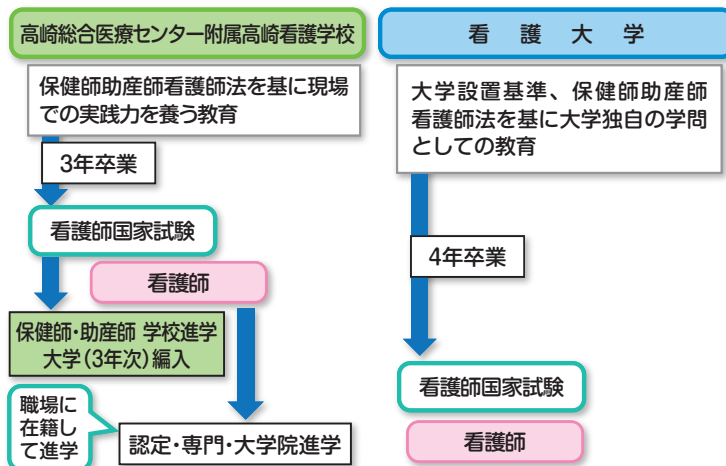
- 進路ガイダンスを行います。
- 進学または就職に関する個別面接を行います。
- 就職試験に向けて小論文の添削指導を行います。
- 学生フォーラムに参加します。
- 希望する施設のインターンシップへの参加を促します。

3年次

- 進学、就職に向けてのサポートを行います。
- 就職試験に向けて個人面接の練習、小論文指導を行います。

卒業後の進路

- 看護師国家試験受験資格
- 専門士（医療専門課程）の称号
- 保健師・助産師学校養成所の受験資格
- 看護学大学編入の受験資格

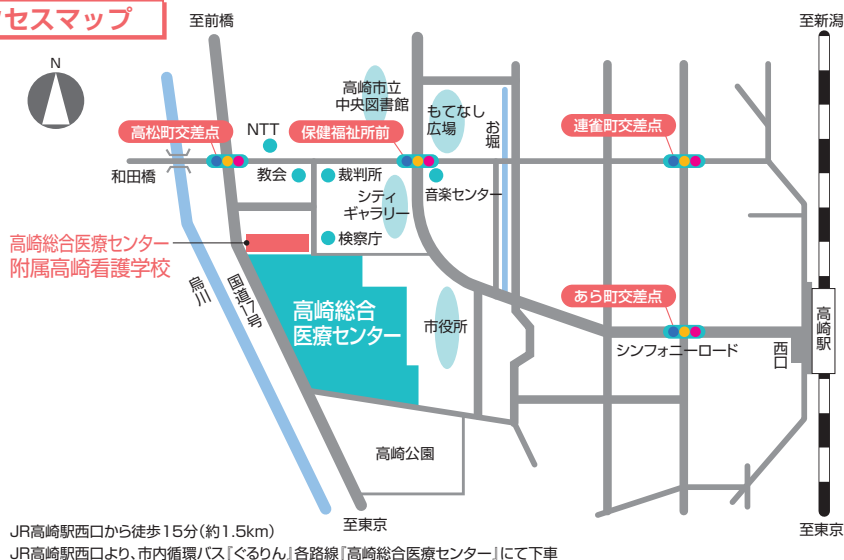


必要経費・奨学金

経費	入学金	入学時：200,000円
	授業料	年間：500,000円（半期：4月・10月に分けて納入）
	施設整備費	年間：30,000円（4月に納入）
	実習費	年間：20,000円（4月に納入）
	教科書代金	約170,000円程度／3年間（前年度実績）※機器代（iPad）は除く
	教材費・研修費	350,000円程度／3年間（前年度実績）
奨学金	独立行政法人日本学生支援機構 奨学金	
	独立行政法人国立病院機構 奨学金制度	

令和5年度から電子教科書導入

アクセスマップ



お問い合わせ

入学試験：指定校推薦入学試験、一般入学試験があります。
試験問題：本校のホームページをご覧ください。
見学希望：希望日時をお知らせください。



独立行政法人 国立病院機構 高崎総合医療センター附属高崎看護学校
〒370-0829 群馬県高崎市高松町36
Tel 027-325-2664（受付時間 9:30~16:30）<https://takasaki.hosp.go.jp/school/>

